

な～に谷っ戸ん田

2007年度 活動記録

<http://www.yattonda.com>

第1回 『入会希望者顔合わせ』

とき：平成19年4月7日 10:00から15:00ごろ

ところ：恩田・谷戸田

参加者：鈴木徹雄（園主）森能文（横浜市）

高田、石田（野地）、高橋、グリーン（吉田）、霧生（松本）、田口（日置、根津）、久保、
佐々木夫妻、加藤、滝沢、秋山、鈴木夫妻・娘、OYFC（久保、高見、藤田）
石田（事務局）高田（事務局）

開会：石田

園主あいさつ：鈴木

趣旨説明：（石田）資料に基づき説明

横浜市事業説明：（森：栽培収穫体験ファーム）資料に基づき説明

作業：あぜ作り、荒起こし、木の伐採・撤去・焼却、それぞれわかれて作業に従事

使用機械・道具：トラクター2台、テラー1台、スコップ、鎌
（刈り払い機、チェーンソー：鈴木園主）

- * 昼休み、久保さん引率で、谷戸の探索ツアー実施
- * 園主よりとりたていちごとジュースの提供あり

閉会：次回は4月21日（土）9時半に、倉庫の前集合（種まき作業）

：今後作業スケジュールは、原則土曜日実施

* 木曜と日曜は作業はしない。旗日は作業する可能性あり

：来週中に名前を決めるため、いい名前を連絡要

- 声
- ・ 米を自給したい（畑はやっている）
 - ・ 田舎に帰ったときのために技術を習得したい
 - ・ ふだんはPCの前に座っていることが多く、自然のなかで身体を動かしたい
 - ・ 子どもが体験水田で田んぼが好きになったので参加
 - ・ 技術を得てグリーンなどのボランティアにいかしたい
 - ・ 恩田の谷戸のためになる活動と思っている
 - ・ 無農薬、無化学肥料の栽培を提案したい
 - ・ 横浜市で初の制度利用なので担当者としてウレシイ

（記録：高田直子）



第2回 『種まき』

とき：平成19年4月21日（土） 9：30から12：00ごろ

ところ：恩田・谷戸田

参加者：鈴木さん（園主）森能文（横浜市）

秋山、加藤、霧生（池田）、佐々木、鈴木・子供2名、高橋、滝沢（弟・友人）

松本夫妻、百崎、グリーン（吉田）、OYFC（久保、高見）

石田（事務局）高田（事務局）

参加者人数 16名+子供2名（鈴木さん、森さん 除く）

園主鈴木さんより挨拶

石田さんより説明

作業：種まき用機械の組み立て、ハウスの雑草取り、育苗トレイに播種、育苗トレイをハウスに収める

使用した器具等：オート播種機、育苗トレイ、クボタ春風床土、種粃（コシヒカリ、キヌヒカリ、赤米）
（種粃は1週間程度水につけて発芽させてある）

- ・機械に床土・種粃をそれぞれ投入する→トレイをセット→床土→注水→播種→覆土（全てオート）
- ・赤米だけは播種部分を手蒔きで対応
- ・出来上がったトレイをハウスに移動→台の上にトレイをのせ一枚ずつ黒マルチで覆い10枚程度重ねる→全トレイの周りをさらに白マルチで覆う
- ・コシヒカリ 56枚、キヌヒカリ 20枚、赤米 18枚（1枚につき種粃一合八尺使用）
- ・床土は17袋使用（20kg/袋）

お知らせ

：次回は4月30日（月）10時～ たんぼ集合（荒代かき作業）

*昼食、長靴（たんぼ専用長靴がスーパービバホーム、山本商会にある）持参

：田植えは5月12日または19日（田植えまでに3回集まりたい）

：参加者12組決定！ 次回までに名簿を整理する

：次回名前を決めたい、いい名前を連絡要

：4月28日（土）に園主鈴木さんが種まきをするので、手伝いたい方は参加ください。

当日は今日播種したトレイを出す作業もあります

また、恩田の谷戸ファンクラブの伏せ焼きイベントもあります



（記録：高田直子）



第3回 『しろかき』

とき：平成19年4月30日（振り替え休日） 10：00から13：00ごろ

ところ：恩田・谷戸田

※28日の苗ならべの作業を手伝ってくれた人もいた。（佐々木さん？と高見さん？）

参加者：鈴木さん（園主）森能文（横浜市）

秋山、加藤彰、霧生（池田、加藤升子）、佐々木夫妻、鈴木・子供3名、高橋（友常）

松本夫妻、グリーン（吉田）、OYFC（久保、高見、樋口）

石田（事務局）高田夫妻（事務局）

参加者人数 19名+子供3名（鈴木さん、森さん 除く）

園主鈴木さん、石田さんより説明

作業：肥料まき、しろかき、田面均し直し、畔の直し、周り刈り、畔の雑草刈り取りと土削り、苗の確認

使用した器具等：肥料桶、鍬、カゴ車をつけたテラー2台、トラクター、刈り払い機（背負い式・ナイロンコードカッター）

- ・ 肥料まき（3種類の肥料を田んぼにまく）グアノと水稲100号と？
- ・ 水が張られた田んぼをしろかき（テラー、トラクター）
- ・ しろかきの後に、角材を使って田面均し、
- ・ 園主の機械によるしろかきと田面均し
- ・ 刈り払い機（背負い式・ナイロンコードカッター）で回り刈り
- ・ あぜの雑草取りと鍬で土削り

お知らせ

- ・ 次回は5月5日（祝）10時～ たんぼ集合（くろつけ）
- ・ その次の会は、5月12日 仕上げのしろかき
- ・ 田植えは5月19日

（記録：高田直子）



第4回 『くろつけ&しろかき』

とき：平成19年5月5日（祝） 10：00から15：00ごろ

ところ：恩田・谷戸田

参加者：鈴木さん（園主）森能文（横浜市）
佐々木夫妻、高橋（友常）、百崎夫妻+まるちゃん
グリーン（吉田）、OYFC（久保、樋口）
石田（事務局）高田夫妻（事務局）
参加者人数 12名+子供1名（鈴木さん、森さん 除く）

園主鈴木さん、石田さんより説明

作業：苗ならべ、くろつけ、しろかき、田面均し、赤米の苗移動、後片付け

使用した器具等：鍬、カゴ車をつけたテラー3台、とんぼ、角材

- ・ ビニールハウス内でコシヒカリの苗をならべる
- ・ 成長の早い赤米の苗をハウスより移動
- ・ 手と鍬でくろつけを行う
- ・ 赤米エリアの堤防作り
- ・ 赤米エリアのしろかき（テラー）
- ・ しろかきの後に、とんぼと角材を使って田面均し
- ・ 赤米の苗を田んぼに移動
- ・ 使用した器具等の洗浄など

お知らせ

- ・ 名前決定！ 「な〜に谷っ戸ん田（なあにやっとんだ）」農園
- ・ 次回は5月12日（土）10時〜 たんぼ集合 雨天決行
赤米の田植え、コシ・キヌエリアのしろかき、園主分の種まき

（記録：高田直子）



第5回 『赤米田植え&しろかき』

とき：平成19年5月12日（土） 10：00から17：30ごろ

ところ：恩田の谷戸田

参加者：鈴木さん（園主）森能文（横浜市）

佐々木妻、加藤、滝沢、秋山、百崎夫妻+まるちゃん、鈴木父+しもんくん、

霧生（加藤）、松本妻、OYFC（久保、樋口、高見）

グリーン（職員吉田、友人ハンモック研究会：野地、渡辺）、

石田（事務局）高田妻（事務局）

参加者人数 18名+子供2名（鈴木さん、森さん 除く）

園主鈴木さん、石田さんより説明

作業：すじひき、赤米手植え、代掻き、田面均し、後片付け

使用した器具等：田植え定規、カゴ車をつけたテラー3台、トラクター、とんぼ、角材、高圧洗浄機

- 午前
- ・ 田植え定規で縦横に30cm角の線を引き、苗を植える目印をつける
 - ・ 赤米の苗を植える。1箇所あたりの苗は3~5本とする
 - ・ 田植え途中に石田他女性4名おにぎり部隊、グリーンへ移動

昼食 ☆鈴木さん差し入れの白米と赤米を使ったおにぎりをいただく（白米10に対し赤米1の割り合い
でいただいたもの、梅干、のりは石田提供、炊飯器等はグリーン提供）

- ☆ ハンモック研究会（野地、渡辺）からハンモックの差し入れ
ブラジル、ベトナム、メキシコ製のハンモック計4つを木陰に設置
メンバーみんなで午後のひと時を楽しむ

- 午後
- ・ 赤米エリアの堤防（まめぐる）を崩す
 - ・ 白米エリアのしろかき テラー3台、トラクター
 - ・ 休憩&ミーティング 名前決定報告、契約について、会費について
 - ・ しろかきの後に、とんぼと角材を使って田面均し
 - ・ 使用した器具等の洗浄など

お知らせ

- ・ 次回は19日（土）10時～ たんぼ集合 コシヒカリの田植え（手植えと機械植え） 雨天決行
午前中で終了予定 希望者は午後、鈴木さんの田んぼの手伝い
- ・ 契約については、現在森さん、石田さんとで契約書を作成中。近日契約締結。
鈴木さんと「な～に谷っ戸ん田の会」との団体契約となる。
会費は25,000円（含まれるもの：お米代、指導料、会費）

（記録：高田直子）



第6回 『コシヒカリ田植え』

とき：平成19年5月19日（土） 10：00から15：30ごろ

ところ：恩田の谷戸田

参加者：鈴木さん（園主）森能文（横浜市）

佐々木、加藤、滝沢（&弟）、秋山、百崎、霧生（池田）、松本夫妻、
友常（娘、友人）、OYFC（久保、高見）、グリーン（職員吉田）、
石田（事務局）高田妻（事務局）

参加者人数 18名（鈴木さん、森さん 除く）

園主鈴木さんより、田植え機の使い方の説明

石田さんより、たんぼでの足の使い方、雑草のとり方の説明

田に足を入れるときはつま先から、抜くときはかかとから、

草取りは手を熊手にして、集めた草は田に埋める

作業：苗をハウスからたんぼに運ぶ、コシヒカリ田植え（機械植え&手植え）、

赤米補植、雑草取り、コシヒカリ補植、たんぼに水をはる、器具洗浄

希望者は午後に鈴木さんの田植え手伝い（乗用5条植え）、余り苗の処分

使用した器具等：田植え機（2条植え）

お知らせ

- ・ 次回は6月2日（土）10時～ たんぼ集合 雨天決行
補植、雑草取り、まわり刈り
- ・ 個別・自主的に草取りなどをしたい方は、まずはMLに連絡をいれてください
よろしくお願いいたします。

（記録：高田直子）



第7回 『草取り』

とき：平成19年6月2日（土） 10：00から14：30ごろ

ところ：恩田の谷戸田

参加者：鈴木さん（園主）森能文（横浜市）

佐々木妻、加藤彰、滝沢弟（友人）、秋山、霧生（池田 加藤）、松本夫、

鈴木（娘：えみりちゃん）高橋（友常）、OYFC（久保、高見）、

グリーン（職員吉田）、

石田（事務局）高田夫妻（事務局）

参加者人数 18名+こども1名（鈴木さん、森さん 除く）

* ハンモック研究会の野地さんと渡辺さんがハンモックを提供、そしてベトナムコーヒー（アイス・ホット）と手作り甘夏タルトの販売がありました。

石田さんより、やること（草取り、補植）の説明

草取りは手を熊手にして、集めた草は田に埋める

丁寧に小面積やるより、大雑把でも大面積を（どうやっても、取り残しは出る）

イネミズゾウムシ発生 ニーム（自然農薬）を急ぎよ散布することになる

作業：赤米・コシヒカリ補植、雑草取り、草刈、自然農薬ニーム散布

作業終了後希望者はグリーンの収穫買い物ツアー

使用した器具等：田車（2台）、ブラシ（2個）、刈り払い機（2台）

お知らせ

- ・ 次回は6月16日（土）16時～ たんぼ集合 雨天の場合は17日に順延
雑草取り、看板作成 夜：ほたるツアー

（記録：高田直子）



第8回 『草取り』

とき：平成19年6月16日（土） 16：00から18：30ごろ

ところ：恩田の谷戸田

参加者：森能文（横浜市）

佐々木妻、加藤彰、秋山、加藤升子、松本夫妻、

鈴木夫妻（こども3名）、友常（旦那さんと愛犬は見学）、OYFC（久保、高見）、

石田（事務局）高田夫（事務局）

参加者人数 13名+こども3名（鈴木さん、森さん 除く）

- * ハンモック研究会の野地さんがハンモックを提供、そしてベトナムコーヒー（アイス・ホット）と手作り梅酒パウンドケーキ販売がありました。

石田さんより、やること（草取り）の説明

稲とヒエの違いについて説明

丁寧に小面積やるより、大雑把でも大面積を（どうやっても、取り残しは出る）

作業：赤米・コシヒカリ雑草取り、草刈

グリーンの収穫物販売あり

作業終了後希望者はホテルツアーへ（とてもきれいでした。）

使用した器具等：田車（2台）

お知らせ

- ・ 次回は田んぼの様子を見てから日にちを決定
雑草取り、看板作成
- ・ 「な～に谷っ戸ん田の会」の規約検討中、近日 ML に案を提示
- ・ その后会費1区画 25000円+2000円（カンパ）
- ・ メーリングリストに皆さんの感想をどんどんのせてください

（記録：高田直子）



第9回 『草取り&草刈り』

とき：平成19年7月7日（土） 10：00から12：30（15：00）ごろ

ところ：恩田の谷戸田

参加者：鈴木（園主）森能文（横浜市）

秋山、霧生（池田）、佐々木妻、加藤彰、高橋（友常）、松本夫妻、

グリーン（職員吉田）、OYFC（高見）、

石田（事務局）高田夫妻（事務局）

参加者人数 14名（鈴木さん、森さん 除く）

- * ハンモック研究会の野地さんと渡辺さんがハンモックを提供、そしてベトナムコーヒーアイスティーと手作り梅ゼリーなどの販売がありました。
- * お昼には、園主より、朝取りのとうもろこしの差し入れ、かまども用意してくださり、その場で茹でたてをいただきました。
- * グリーンの収穫物販売あり

石田さんより、やること（草取り）の説明

- * 森さん提供の虫見板での観察あり

作業：赤米・コシヒカリ雑草取り、草刈り

・・・草ははほぼきれいになった。

使用した器具等：田車（2台）、刈り払い機（1台）

お知らせ

- ・ 次回の作業は田んぼの様子を見てから決定（土用干しをするかも）
- ・ 7月21日（土）18：00に園主の倉庫の前にて「暑気払い兼総会」を予定
 - * 各自一品持ち寄り、マイ箸、マイ皿、飲み物持参
- ・ 会費納入あり（参考）な～に谷っ戸ん田の会の郵便貯金口座
10920-71721 な～に谷っ戸ん田の会

以上のお知らせの3点は、あらためて連絡いたします。

（記録：高田直子）



第10回 『草取り&草刈り』

※平日作業

とき：平成19年7月24日（火） 17：30から18：30ごろ
ところ：恩田の谷戸田

参加者：鈴木（園主）、森（横浜市）、佐々木妻、石田（事務局） 参加者人数 4名

ニーム散布、下記とほぼ同様

とき：平成19年7月28日（土） 15：00から17：30ごろ
ところ：恩田の谷戸田

参加者：鈴木（園主）、百崎+まるちゃん、OYFC（高見、久保）、石田（事務局）
参加者人数 6名

田んぼの様子

- ・ 赤米、コシヒカリ、ともに分けつもよく、株はしっかりしている
- ・ が、赤米は伸びすぎ、ずい虫の食害目立つ。パーム肥料で倒伏防止？
- ・ コシは出穂、穂孕みも見え始める。ヒエがそこそこに稲より頭ひとつ伸びている。

作業

- ① パーム肥料散布、田んぼ全体で70kg程度、赤米に多め、
- ② ニーム120ccと椿油20gを100lの水に溶いて散布（赤米エリアのみ）
- ③ ヒエ取り

使用した器具等：肥料かご、エンジン式・ホース式の動力噴霧器

テツさんからすいかの差し入れあり

お知らせ

- ・ 次回は・・・
- ・ 8月11日（土）15時より取りよけの糸張り、さおの切り出しから
- ・ また近くなったら連絡します

（記録：石田周一）



第11回 『糸張り』

とき：平成19年8月11日（土） 15：00から17：15ごろ

ところ：恩田の谷戸田

参加者：滝沢（&弟&GF）、霧生、佐々木妻、高橋（&息子）、松本夫妻、
OYFC（高見、久保）、鈴木夫妻（子ども3名）
石田（事務局）高田夫妻（事務局）
参加者人数 16名+子ども3名

- * 園主より女性用麦藁帽子の提供あり
- * グリーンの収穫物販売あり

石田さんより、やること（糸張り）の説明

田んぼの様子

- ・ コシヒカリは7割くらい出穂。
- ・ 赤米はまだまだ穂は出ない様子、赤米のずい虫の食害目立つ。
- ・ 稲より少し背の高いヒエが散見される。ヒエの穂はまだ出ない。

作業：糸張り、草刈、草取り（ヒエ）

使用した器具等：刈り払い機（2台） 支柱 糸

反省

- ・ 大勢で協力したので、スムーズにきれいに糸が張れた。
- ・ もう少しヒエ取りをしてもよかった。長袖シャツか腕抜きが必要。
- ・ テツさん、いろいろ忙しそう。何か手伝いはできないものか？
- ・ 猛暑が続いているが、谷戸は涼しい。

お知らせ

- ・ 次回の作業は田んぼの様子を見てから決定

（記録：高田直子）



第12回 『草取り&看板作り』

とき：平成19年9月1日（土） 10:00から17:30ごろ

ところ：恩田の谷戸田

参加者：滝沢、池田、加藤、加藤、高橋（&友常）、松本夫妻、
OYFC（高見、久保）、グリーン（吉田）、佐々木妻
ハンモックカフェ（野地、渡部）
石田（事務局）高田妻（事務局） 鈴木（園主）
参加者人数 会員13名、HC3名、園主、見学1名、計18名



- * グリーンの収穫物、長谷川地粉うどん販売あり
- * ハンモックカフェ開設、メニューはチータップカム（ベトナム風五目ぜんざい）、他
- * 園主より3時に浜なしの差し入れあり。工具などもいろいろお世話になった。

石田さんより、やること（ヒエ等草取り）の説明

看板作りは看板製作委員会高見氏より設計図が提出され、あとは現場でのアイディアで

田んぼの様子

- ・ コシヒカリは稲穂が垂れ色づき始めている（登熟期）、稲刈りまで半月ほど
- ・ 通常より背が高くヒエと見間違いそうなコシヒカリは、「先祖帰り」（改良前の茎の長い性質を残したものの）。
- ・ 赤米も出穂し開花期、みごとな景観。（観賞用としても使用できそう）
- ・ 前回取りきれなかったヒエが散見される。ヒエの穂は出ている。
- ・ 前回までほとんど気にならなかった蚊が大発生、虫除けの準備と服装に要注意

作業：草刈、草取り（ヒエ）、看板作り、粗朶作り

使用した器具等：刈り払い機（2台）、鎌、草入れ用ガラ袋、
ノコギリ、ロープ、ナタ、ドリル、チェーンソー、ポンド、ひもなど

反省

- ・ 参加者の協力でヒエが片付き、作業の前後で田んぼの風景が違い爽快！稲もよろこんでいるだろう。
- ・ もう、ヒエは出ないか？多少復活するか？
- ・ 長いお昼休みのあと、人数も減ったが、園主の支援、みんなの協力でなんとか看板ができてよかった。（園主も気にしていたので…）
- ・ ただ、糸がすぐに切れそうなことなど気になる点もある。今後の改良を楽しみたい。
- ・ 粗朶作りは途中まで、薪作りは手がつけられなかった



お知らせ

- ・ 次回は、いよいよコシヒカリの稲刈り。22（土）、23（日）、24日（休）か、29（土）、30（日）のいずれも晴天予想の日を選んで。
- ・ これから心配なのは台風の影響・・・

（記録：高田直子）

第13回 『台風復旧&草取り』

とき：平成19年9月8日（土） 9：30から12：30ごろ

ところ：恩田の谷戸田

参加者：高橋、佐々木夫妻、百崎夫妻+まるちゃん
石田（事務局）高田夫（事務局） 鈴木（園主）
参加者人数 会員7名+子1名、園主

田んぼの様子（台風の被害）：

鳥よけのために張った糸がところどころゆるみ、支柱も一部倒れていた。

樹木の枝が多数田んぼの中に落ちていた。

稲が倒れているところが散見された。

（稲が倒れているところはごく一部で、べったりと地面まで倒れているところはない）

赤米は赤を増して不気味な美しさ。

コシヒカリはより黄金色になっていた。「もう刈ってもいいくらい。」とテツさん。

看板の様子

青竹に少しカビが・・・

文字の落ちている部分が少し・・・

作業：鳥よけの糸の復旧、樹木の枝取り、草取り（ヒエ）、倒れた稲を束ねワラでまるく、
水抜きを開けて水を抜く

使用した器具等：わら、スコップ、クワ

反省

予定していなかった急な作業だったが、参加者が頑張って、稲も喜んだ？

ヒエは、先週取ってしまったと思ったが、しぶとく生きのびている。オソロシイ。

お知らせ

- ・ 次回は、いよいよコシヒカリの稲刈り。22（土）、23（日）、24日（休）の晴天予想の日を選んで。
- ・ 園主が23（日）、24日（休）と都合悪い可能性が高いので、なんとか22（土）におこないたい。
- ・ コシヒカリの脱穀は体育の日連休（10/6、7、8）かな？
- ・ 赤米の稲刈りは10/13？20？ビミョー。

（記録：高田直子）



第14回 『稲刈り』

とき：平成19年9月22日（土） 10：00から16：00ごろ

ところ：恩田の谷戸田

参加者：鈴木（園主）森能文（横浜市）

滝沢、霧生（池田、加藤）、高橋（友常）、松本夫妻、

OYFC（久保）、グリーン（吉田）、佐々木妻

百崎（子ども1名）

ハンモックカフェ（野地、渡辺）

石田（事務局）高田夫妻（事務局）

参加者人数 会員15名+子ども1名、HC2名、森、園主 計20名



<<田んぼの様子>>

- ・ コシヒカリは葉の色も落ちてきて刈りごろ。
- ・ 赤米は頭を垂れてきているが、剥いてみると乳状の部分もあり、刈るのはまだまだ先。
- ・ 種まきは4/21だったので、ちょうど5ヶ月。
- ・ 干された稲を見て、「3俵かなあ」とテツさん。「5俵はあるんじゃない」と石田。さて、みなさんの取り分は？

グリーンの収穫物、枝豆販売あり

- * ハンモックカフェ開設、メニューは緑豆タピオカ白玉チー他
- * 園主より栗とアイスクリームの差し入れあり。

園主より、やること（張った糸をはずす、周辺の手刈り、草取り、バインダー）の説明

作業：稲刈り、はざかけ、落穂拾い

使用した器具等：鎌、わら、ひも、稲干ポニー、バインダー（2台）

お知らせ

- ・ 次回はコシヒカリの脱穀 10月6日の予定



（記録：高田直子）

第15回 『脱穀&もみすり』

とき：平成19年10月6日（土） 10：00から17：00ごろ

ところ：恩田の谷戸田

参加者：鈴木（園主）

滝沢、霧生、高橋（友常）、松本夫妻、OYFC（高見）

グリーン（吉田）、佐々木夫妻、加藤

ハンモックカフェ（野地）

石田（事務局）高田夫妻（事務局）

参加者人数 会員14名、HC1名、園主 計16名

<田んぼの様子>

- ・ コシヒカリの収穫高は、約330kg（5俵半）。谷戸田としてはいいほう。
- ・ 分け前は一組に27kg。森さんに、（端数で申し訳ないが）3kg（虫見版のお礼）
- ・ 赤米は倒れて斜めになっている。刈れそうにも見えるが、まだ米に色が出ていない。

* ハンモックカフェ開設、メニューはかぼちゃのケーキ他。

* グリーンの収穫物のさつまいもで焼き芋を作りました。

作業： 前日と早朝の雨でぬれたはざかけの稲をかわきやすくするためにパイプ柵や竹に並べた。

畑の雑草取り。（午前は稲を乾かしながら畑のお手伝い。）

午後からの脱穀はハーベスターを使用。わらはまるいて整理。

もみすりは、粳摺り機を2台並べて作業。

玄米を量りながら紙の米袋に分ける。

使用した器具等：わら、たけ、ブロワー（風を送る機械）、ハーベスター（脱穀機）、バインダーひも、収穫袋、もみすり機（2台）、発電機、箕、桶、20kg量り、米袋

お知らせ

- ・ 次回は赤米の稲刈り。いつになるかは???



（記録：高田直子）



第16回 『赤米 稲刈り 脱穀』

とき：平成19年10月21日（日） 10：00から17：00ごろ

ところ：恩田の谷戸田

参加者：鈴木（園主） 森&清水（横浜市）

池田、加藤、松本夫妻、OYFC（久保、高見）、佐々木夫妻、
グリーン（吉田）、加藤、百崎夫妻&まるちゃん、鈴木夫妻&お子さん3人、
石田（事務局）

参加者人数 会員15名、子ども4名、園主、横浜市 計21名

<田んぼの様子>

- ・ 赤米は斜めになって、枯れて、穂が落ちそうな状態。
- ・ 刈ってみると、その長さがよくわかる。
- ・ 田んぼは全体的には乾いているが、一番上の排水口あたりはぬかっていた。

- * グリーンのサツマイモで焼き芋をしました。
- * テツさんが柿を差し入れてくれました。
- * テツさんから畑の大松菜をいただきました。（やわらかくて美味しい）
- * ハンモックカフェがないと寂しい、とみなさん。野地さん、また、よろしく願いいたします。

作業：鳥除けのテグスをはずす。

赤米を手で刈り、ひもやわらでまるく。（午前中、2時間半ほどで終了）

ハーベスターで脱穀。（機械から出た束の脱穀できていないものを捜して再度脱穀）。

終了は収穫袋に8弱。（トラタヌで120kg?）

ワラは掛け干しにかけて乾かす。

ハウス内でシートの上にお米を広げる。鳥よけの網を張る。

ハウスの屋根のビニールの張替え。（テツさんの軽業！みんなでお手伝い。少しはお役に立てた。）

使用した器具等：鎌、わら、バインダーひも、シート、ハーベスター（脱穀機）、収穫袋、鳥よけ網

お知らせ

- ・ 次回は赤米の脱穀とヤマ分け。27日（土）の予定。



（記録：石田周一）

第17回 『赤米もみすり』

とき：平成19年10月27日（土） 9：30から12：30ごろ

ところ：恩田の谷戸田（テツさんのハウスの中）

台風の中、ハウス内で作業した。ほこりはそれほどでもなかった。

参加者：霧生（池田）（加藤）グリーン（吉田）、佐々木夫妻、加藤
石田（事務局）高田夫妻（事務局）
参加者人数 会員10名、計10名

<田んぼ・稲の様子>

- ・ 赤米の収穫高は、約90kg（一俵半）
- ・ 分け前は一組に7.5kg。森さん野地さんに、（端数で申し訳ないが）3kg

* グリーンの手前味噌の販売あり

作業： 鳥よけ網をはずす
ビニールハウスの中に干してあった赤米のもみすり
もみすり後、米袋に山分け
赤米は精米せず玄米で使用するので、粃を2回機械に通した

使用した器具等：もみすり機（1台）、箕、桶、20kg量り、米袋

お知らせ

- ・ 次回は田んぼの後片付け（ポニーとわら）

（記録：高田直子）



第18回 『仕舞い』

とき：平成19年11月24日（土） 10：00から15：30ごろ

ところ：恩田の谷戸田

参加者：秋山、霧生、池田、加藤、グリーン（吉田）、佐々木妻、高橋
友常 高見、野地、渡辺、石田（事務局）高田夫妻（事務局）
鈴木（園主）
参加者人数 会員12名、園主1名 HC2名 計15名

- * ハンモックカフェ、早生みかん、ししゆずチーズケーキ、梅酒パウンドケーキの販売あり
- * グリーンの手前味噌の販売あり
- * グリーンのさつまいもで焼き芋
- * てつさんから落花生の差し入れ

作業： 十日市場の田んぼ3枚のわらの回収
谷戸田に干してあったわらの回収
ポニー用具の回収
わらをカッターで切断
わらで、わらぼっち（7個）作成

使用した器具等： ひも、軽トラック ダンプカー、カッター、熊手、ワゴン車（移動）

お知らせ

- ・ 次回は12月15日（土）、忘年会

（記録：高田直子）



番外編 『収穫祭忘年会』

とき：平成19年12月15日（土） 15：00準備開始、乾杯17：45、終了22：00

ところ：恩田の谷戸田

参加者：グリーン（吉田）、佐々木妻、松本夫妻、百崎夫妻+まるちゃん
鈴木妻+こども4名、高見、野地、渡辺
森能文（横浜市）、石田（事務局）高田夫妻（事務局）
鈴木（園主）
参加者人数 会員11名+子ども5名、園主1名 HC2名 森、計15名+子ども5名

作業：小屋を片付け、清掃し、宴会場準備。
収穫と買い出し、鍋準備。
（佐々木さんは1時ころ（？）から一人秋ジャガの収穫をしていたそうです）

飲み物食べ物は、参加者持ち寄り。
いろいろ美味しいものがそろいました。量も適当でよかったです。

暖かい鍋（かき鍋）を用意しました。
テツさんから、大根、白菜、ネギ、カブ、秋ジャガ、苺！などのとりたて差し入れいただきました。

途中で、森さんによるパグパイプの演奏あり。
ステキでした。

全員から今年のな～に谷っ戸ん田について感想発表がありました。
良い一年でしたね。

（記録：高田直子）

番外編 『もちつき』

とき：平成19年12月24日（月） 9：30 準備開始、14：20 頃終了

ところ：恩田の谷戸田

参加者：松本夫妻、加藤彰、高見、藤田、高橋、佐々木夫妻、霧生、吉田、石田、森、木場
高田夫妻、鈴木（園主） 計16名

前日準備 鈴木（園主）石田、吉田、松本妻、高田夫妻

15：00 から 16：20

お米研ぎ、まき集め、買出し（いなげや*）

* ペットボトル飲料、どんぶり、しょうゆ、七味、わさび、のり、あんこ

24日は、おだやかないい天気、まき割りも経験できました。

用意したお米は2升5号の量でした。

途中園主から、大根、ネギ、いちごの差し入れがありました。

松本夫妻の大車輪の大活躍で、スムーズにもちつきを終えました。

全員がもちつき、もちこねを体験。いつ筋肉痛になるのかが若さの証明？

もちは、あんこもち、きなこもち、大根おろしもち、のりもち、いちご大福にして、その場でおいしくいただきました。最後にうどんを皆でいただきました。

全員が一人2キログラムほどのもちをもち帰ることができました。

* 会計報告

収入 15000 円（一人1000円×15人）

支出 雑費 3003 円

園主へ 3000 円

残金 8997 円は、谷っ戸ん田に寄付しました。

（記録：高田直子）



第19回 『暗渠づくり、下草刈り』

とき：平成20年1月19日（土） 10：00から16：30ごろ

ところ：恩田の谷戸田

参加者：霧生、加藤、グリーン（吉田）、高橋、高見
石田（事務局） 高田夫妻（事務局）
鈴木（園主）
参加者人数 会員8名、園主 計9名

- * 園主からりんごとだんごとお茶の差し入れあり、鈴木家の米粉の自家製だんごをしょうゆ味とあんこでいただいた、美味！
(みなさん、な～に谷っ戸ん田に来るときはマイカップ、コップルなどを持参しましょう)

田んぼの様子

ハウス側が湿気で霜柱が立っていた
晴れていたため、身体を動かせば汗ばむほどだった

作業と道具

- ①田んぼの水はけをよくするための暗渠作り
暗渠のための溝掘り（スコップ、バックホー）
暗渠パイプの設置（パイプ、ジョイント、パイプカバーなど）
竹の移動（畳紐、ダンプカー）
- ②椎茸ホダ木用の木を切るための雑木林の下草刈り
雑木林斜面の下草刈り（鎌、刈り払い機）
木の切り倒しと移動（チェーンソー、バックホー）

お知らせ

- ・ 次回は1月26日（土）、10時から16時、暗渠づくり、下草刈りのつづき、雨天延期
- ・ 2月上旬までに木を切っておいて、3月中旬までには椎茸の菌打ちをする予定



（記録：高田直子）



第20回 『下草刈り、椎茸のホダ木切り出し』

とき：平成20年1月26日（土） 9：00から17：00ごろ

ところ：恩田の谷戸田 の 北側の雑木林

参加者：霧生、加藤、グリーン（吉田）、高橋、友常、高見、松本夫妻
石田（事務局） 高田（妻）（事務局）
鈴木（園主） 、森さん（横浜市）
参加者人数 会員10名、園主、森さん 計12名



- * 園主からお菓子とジャガイモとお茶の差し入れあり、ジャガイモは佐々木さんが年末に収穫してくれたものです。茹でてお塩をつけていただきました。シンプルだけど究極のお味！
森さんが竹で箸を作ってくれました。
- ◎再度（みなさん、な～に谷っ戸田に来るときはマイカップ、コッフェルなどを持参しましょう）

田んぼの様子

前回できなかった暗渠作業（パイプの上に土を被せる）は後日てつさんがやってくれた。
霜柱と氷、撮影していた方、いい写真が撮れましたか？
冬らしい曇り空で寒かったが、身体を動かせば汗ばむほどだった

作業と道具

- ① 前回同様椎茸ホダ木用の木を切るため&落ち葉堆肥を作るための雑木林の下草刈り
雑木林斜面の下草刈り（鎌、刈り払い機）
- ② 刈った下草を束ねる
一抱えできる程度にまとめて麻ひもでしばり、木に立てかける（麻ひも＝バインダー用のジュートの紐）
- ③ 椎茸のホダ木作り
木（クヌギ、こなら）の切り倒しと玉切り、移動（チェーンソー、バカ棒）
- ④ 竹の移動（畳紐、ダンプカー）
田んぼで燃やす

森さんより山での下草刈りの注意点

鎌で刈った竹（笹）や木の切り口が足に刺さる場合があるので、ゴム長靴やスニーカーなどよりも「安全ぐつ」を勧めたい。ホームセンター・JAなどで手軽に手に入る。

また、刈り払い機使用時は安全のために防御用メガネを着用すること。使用者の半径5メートル以内には近づかないこと。



お知らせ

- ・ 次回は2月2日（土）9時～ 雨天延期
- ・ 引き続き椎茸のホダ木用の木を切り出す、ホダ木置き場の下草刈り
☆野外にてバームクーヘン作りを行います！！

（記録：高田直子）

第21回 『落ち葉かき、椎茸のホダ木切り出し、バウムクーヘン』

とき：平成20年2月2日（土） 9：00から17：20ごろ

ところ：恩田の谷戸田 の 北側の雑木林

参加者：グリーン（吉田）、高見、松本夫妻、佐々木夫妻、百崎夫妻+まるちゃん
石田（事務局） 高田（妻）（事務局）
鈴木（園主） 、森さん（横浜市）
参加者人数 会員12名+子供1名、園主、森さん 計15名

* 園主からお菓子、お茶の差し入れあり、採りたてキャベツをお土産にいただきました。

田んぼの様子

今回も霜柱ができていて、まるちゃんは嬉しそうにサクサクふんでいました。

曇り空でしたが谷戸は風もなく暖かった。身体を動かせば汗ばむほどだった。

作業と道具

③ 北側雑木林の落ち葉かき（クズはき）

斜面の落ち葉を集め、コンテナバッグに入れて下の堆肥置き場まで運ぶ。何層にも重なった落ち葉の下の方に、白い糸のような放線菌が発生していた。これが落ち葉を分解し、堆肥にしてくれる重要な菌です。テツさんによるとここのクズはきは10年ほどしていなかったそうです。（熊手、レーキ、み、コンテナバッグ）

④ 下草刈り（刈り払い機）

篠竹（アズマネザサ、柴刈りの柴）は田んぼで燃やす

③ 椎茸のホダ木作り

木（クヌギ、コナラ）の切り倒しと玉切り、移動（チェーンソー、バカ棒）、ワイヤー切り出しはほぼ終了、若干の運搬、切り落とした枝の整理等が残る。

④ バウムクーヘン作り

おき火を作っておく、午前中に材料買出し、昼過ぎから材料混ぜ合わせ、竹の節をナイフで削り焚き火であぶって油を出す、材料を竹に回しかけ、材料が垂れないように常に回しながら焦げ目をつける、これを約20回繰り返し出来上がり。竹のもち手部分を切り、バウムクーヘンの端の焦げたところも切り取り、竹からバウムクーヘンを抜き取る。包丁で切り分け食す！（焼きで約2時間45分 生地つけ17~18回）

初めてにしては上出来、見た目は美しい芸術作品のよう。

お味は甘みが足りなかったことと、やわらかさが足りなかった。焼き時間を減らせば克服できるかも……。色々な反省点を踏まえ、近いうちに次回作をと誓う！

ひたすら竹を回し続けた森さん、ありがとうございました！

（竹、ナイフ、ドラム缶を半分に切り足をつけたテツさんの手製のカマド、発泡スチロールの箱、おたま、泡だて器、包丁、鍋）



* レシピ 約15人分 卵60個 無塩バター800g 小麦粉1kg ホットケーキミックス600g 砂糖650g

お知らせ

- ・ 次回は2月16日（土）9時～（予定） 雨天延期
- ・ 今回に引き続き落ち葉かきと椎茸のホダ木の運搬、枝の整理等
- ・ 椎茸菌打ち込みは3月中旬までに行う。

（記録：高田直子）

第22回 『堆肥の切返し、雑木林整備、ピザ』

とき：平成20年2月16日（土） 9：00から17：30ごろ

ところ：恩田の谷戸田 の 北側の雑木林

参加者：高見、佐々木夫妻、百崎夫+まるちゃん
石田（事務局） 高田夫妻（事務局）
鈴木（園主）
参加者人数 会員7名+子供1名、園主、 計9名

* 園主からりんご、お菓子、お茶、じゃがいも、ねぎ（取り立てを焼いて食べました。）の差し入れあり、採りたてハウレンソウをお土産にいただきました。

田んぼの様子

先週降った雪がちらほら残っていました。

街中は風の冷たさが身にしみましたが、谷戸は快晴で風もおだやかで、とても暖かく、作業の途中では汗ばむほどでした。

作業と道具

⑤ わらの移動と堆肥の切返し

たんぼのわらをコンテナバッグに入れて堆肥置き場まで運ぶ。わらは湿っていて思った以上に重かった。（熊手、レーキ、フォーク、み、コンテナバッグ）

わらはテツさんが微生物資材を混ぜてバックホーで木のチップや落ち葉と混ぜていた。

② 雑木林の草刈り 鉄塔周辺とテツさんの機械小屋への道の辺りを刈る（刈り払い機）

③ 椎茸のホダ木と薪作り

木（クヌギ、コナラ、サクラ）の玉切り、移動（チェーンソー、バカ棒）、切り落とした枝の整理等（のこぎり なた）が残る。桜ではなめこ栽培を予定。

④ 落ち葉かき 落ち葉を集めまとめておく（熊手）

⑤ ピザ

てつさん手製のドラムカン窯ができていた。まずはドラムカン窯全体を焼いておく
百崎さん手作りの天然酵母のピザ生地（国産の強力粉）を薄くのばす。

トッピング *スラム・玉ねぎ、ピーマン・コーン・チーズ・トマトケチャップ
*シーチキン・玉ねぎ・コーン・チーズ・マヨネーズ
*リンゴ・砂糖

ドラムカン窯へ入れて5分ほど焼く。見事にピザができあがり。初めてなのに超絶品！！（包丁、鍋つかみ、アルミホイル）

・ 百崎さんにピザ生地とトッピングの材料を提供していただきました。

・ 高田も、トッピング材料を提供する。

最後に窯でジャガイモを焼き、おき火でネギを焼いて食べました。（塩）美味！！



お知らせ

- ・ 椎茸菌打ち込みは3月8日（土）9時～（予定） 雨天延期
- ・ それまでの2回の土曜日に丸太運びや雑木林整備の続きをするか、それも8日（土）に分担しておこなうかは、みなさんの意見も聞いて考える
- ・ ピザないしバームクーヘンをやりたいから作業をしよう！というノリも歓迎です
- ・ 椎茸菌打ち込みは、8日（土）だけでは終わらないと思われる
- ・ また田んぼの土の移動の仕事もある（急がないが…）

（記録：高田直子）

第23回 『ハウスの片付け、ネギの種まき』

とき：平成20年3月1日（土） 9：00から17：30ごろ

ところ：恩田の谷戸田 の 隣のハウス

参加者：加藤、霧生、高見、百崎夫妻+まるちゃん

石田（事務局） 高田妻（事務局）

鈴木（園主）

参加者人数 会員7名+子供1名、園主、 計9名

- * 園主から昼食（お寿司）、採れたてイチゴ（紅ほっぺ・章姫）、お茶、ジュースの差し入れあり、ホウレンソウ、キャベツ、間引き大根をお土産にいただきました。
- * 百崎さんから天然酵母の手作りパンを、石田さんからお菓子の差し入れあり

田んぼの様子

谷戸は快晴でとても暖かく、ハウスでの作業は汗ばむほどでした。花粉も相当量飛んでました。午後からは風が強くふき、一転肌寒く感じられました。春本番はまだ先のようです。

作業と道具

① ハウスの片付け（かま、ねこ車）

（ア）トマトハウス トマト&支柱の撤去、ビニールマルチをはずす。その後、雑草取り

（イ）アスパラ&大根&コマツナハウス アスパラの枯れ枝を除く、大根一列間引く、雑草取り

（ウ）ホウレンソウハウス 一部を除いてホウレンソウの収穫、雑草取り

② ネギの種まき（ネギのコート種子 夏冬2種、専用種まき用具、土入れ容器、ネギ用チェーンポット、水稲用育苗箱、ネギ専用土、覆土用土）一箇所3粒×約200箇所 20トレイの種まき後、ハウスの中に入れ、水遣りをし新聞紙で覆う。

③ ウドの枯れ枝・枯葉かき（草刈り機、熊手、レーキ）

お知らせ

- ・ 次回、椎茸菌打ち込み 3月8日（土）9時～（予定） 雨天延期
- ・ 椎茸菌打ち込みは、参加人数によっては8日（土）だけでは終わらないと思われる
- ・ ドラムカン窯第2弾 ピザ作り トッピングは各自持ち寄り、自分の好きなピザを作る。ピザ生地（市販品）・チーズ・ピザ用ソースは事務局で用意
- ・ 昼食はご持参ください

（記録：高田直子）



第24回 『しいたけ菌打ち、ピザ』

とき：平成20年3月8日（土） 9：00から16：30ごろ

ところ：恩田の谷戸田

参加者：加藤、佐々木妻、高見、松本夫妻、百崎夫妻+まるちゃん、吉田
石田（事務局） 高田妻（事務局）
鈴木（園主）
参加者人数 会員10名+子供1名、園主、 計12名

差し入れ

佐々木さんからお手製「きなこあめ」、百崎さんからお手製「天然酵母パン」てつさんからお茶
つくし野小学校からコーヒー、甘酒、手作りチョコパン、チョコレート
グリーンの味噌の販売あり

田んぼの様子

谷戸は快晴でとても暖かく、上着を脱いででの作業でも汗ばむほど。しかし夕方はまだ冷え込みます。

作業と道具

② しいたけ植菌

原木（くぬぎ、こなら、さくら）に電動ドリルで直径8.5mmの穴をあけ、しいたけの駒菌を木槌か金槌で打ち込む。（駒の間隔15cm位、一列5～6個、列の間隔6cm位が適当）

* 駒の打ち込み数 7,000個 原木 約200本

（電動ドリル、木槌、コンパネ、収菜コンテナ、ザル）

③ 仮伏せ（植菌した菌を十分に活着させるため、原木を2～3ヶ月薪積にしておく）

原木を置く場所を消毒するために有機石灰をまき、原木を積み重ねる。

ちなみに椎茸の収穫は早くて来春。

* 田んぼに残っていた木の枝を燃やし、竹の看板も燃やしました。また、作りましょう！

ピザ作り

トッピング各自持ち寄り

グリーンの味噌、ゆで大豆、玉ねぎ、ピーマン、ブロッコリー、バジル、ベーコン、ソーセージ、ツナ、コーン、ちりめんじゃこ、もち、手作りキムチ2種、にんにく醤油漬け

ピザ生地（10枚）、ピザ用チーズ・ソースは事務局にて用意

テツさん製造のドラム缶窯を借り、薪をいただいて焼きました。

お知らせ

- ・ 次回、3月15日（土）9時30分～（予定） 雨天延期
今回の続きの椎茸菌&なめこ菌の打ち込み 他

（記録：高田直子）



第25回 『しいたけ・なめこ菌打ち、その他』

とき：平成20年3月15日（土） 9：30から16：00ごろ

ところ：恩田の谷戸田、その周辺

参加者：加藤、佐々木妻、高見、松本夫妻、吉田、霧生、滝沢、石田（事務局）
鈴木（園主）

参加者人数 会員9名、園主、 計10名

田んぼの様子

谷戸は快晴でとても暖かく、半そでになる人も… ふきのとうがそこここに、お土産にする人も

作業と道具

① しいたけ植菌

くぬぎ、こならにはしいたけ、さくらにはなめこを電動ドリルで穴をあけ、駒菌を木槌か金槌で打ち込む。

*駒の打ち込み数 しいたけ2,000個 なめこ1,000個
(電動ドリル、木槌、コンパネ、収菜コンテナ、ザル)

② 仮伏せ(植菌した菌を十分に活着させるため、原木を2~3ヶ月薪積にしておく)

ちなみに椎茸の収穫は早くて来春、本格的には来年のお米の収穫のころ。

③ 丸太の運搬

植菌と仮伏せと並行して、雑木林の斜面に置いてあった太い丸太を運ぶ。

斜面を転がして軽トラへコンパネを橋渡しして積み込む。

地面と斜面をころがして運んだりもした。(チェーンソー、コンパネ、軽トラック)

④ 梅の植え付け

苺ハウスの近くの斜面に樹高3mくらいの紅梅を植える。(スコップ、ロープ、ホースで水くれ)

⑤ 苺ハウスの草取り、独活畑のつる刈り、草刈り(鎌、箕、刈り払い機)

援農を楽しみました。

今回の美味しいもの

・3時のおやつに苺狩りをさせていただきました。ウンマイッ!お土産も!

お知らせ

- ・次回は、2008年度第1回となります。4月5日(土)9時30分~16時ころ、田起こし、畦直しなど。
- ・3/22と3/29はお休みとなりますが、テツさん手伝いなど自主活動はどうぞ。(苺狩りができるかも・・・?)

(記録：石田周一)



谷戸という場所は気持ちがいい。
仲間との農作業はたのしい。
本格的な農作業はかっこいい。
自らかかわった作物はおいしい。
自給するって気分がいい。
な〜に谷っ戸ん田はいーことやっとなだ。